

団体名：特定非営利活動法人 人材育成センター

合同スタートセミナー実施（平成24年4月11日）

4月11日アスト津において平成24年度NPO等からの協働事業提案合同スタートセミナーが開催されました。平成23年度に採択されたNPO法人伊賀の伝丸和田代表による事例報告のあとIIHOEの川北秀人氏による講義が行われました。川北氏の講義は興味深いものがあり特に全国での取り組み事例は大変参考になりました。そのあとグループワーク「協働事業内容を共有する」というテーマで協働するメンバー同士でディスカッションを行いました。今回顔合わせをしたメンバーは次の方々です。（敬称略）

- 農業指導者（元三重県農業大学副校長）小森善雄
- 三重県
 - ◇ 農林水産部担い手育成課 中西正明
 - ◇ 健康福祉部障がい福祉課 内田立
 - ◇ 雇用経済部雇用対策課 三宅貴美津 ・ 沖和哉
 - ◇ 環境生活部男女共同参画・NPO課 東山弥生
- NPO法人 人材育成センター 日紫喜良守 ・ 田中貢

また、討議内容は下記のようなことでした。

①大目的：障がい者・社会的弱者にとって暮らしやすい社会の確立・しくみづくり

②成果：アンケート調査、成功事例の掘り起し&未実施事例との比較の報告会

③活動内容についての考察

- ・「障がい者は働く場がほしい」、「農家はマンパワーはほしい」のマッチング
- ・県、行政は福祉、雇用とともに状況、情報、ネットワークがほしい
- ・現場（農家）のニーズ：可能性、不安点、改善点、当事者（障がい者）の希望：スキル、状況などのリサーチ

④協働すべき団体

- ・行政・・・県、市、町
- ・農業関係・・・農業大学、農業法人、農業指導者、
障がい者を雇用している農業者、農業支援センター
- ・福祉関係・・・社会福祉法人、特別支援学校、養護学校

⑤終了時点で

- ・農業者の障がい者、社会的弱者に対する認識変化
- ・当事者の就労としての農業分野での可能性の把握
- ・農業関係者と福祉関係者の連携のモデル
- ・県内で障がい者雇用を進めている農業者のリスト
- ・ベストモデルプランの決定（表彰）→ 普及
- ・お互いに体験できるような就農体験プラン実施

※今後の予定

⑥今後のスケジュール

- ・～6月・・・検討会議のメンバー呼びかけ、第1回検討会議招集
農業者リスト作り、アンケートの素案づくり
- ・～9月・・・第2階検討会議、アンケート作成、発送、集計
ヒアリング開始、

⑦次回打ち合わせ

- ・日時：2012年 4月 25日（水）AM10：30～12：00
- ・場所：アスト津3F みえ県民交流センター 交流スペース

以上